

「金融リテラシー：現在・過去・未来」

今年度から中学高校で金融経済教育がスタートするなど、金融リテラシーについての関心が高まっている。資産形成という名目であれば従来から多くの人々が関心を寄せているが、なぜ今、金融リテラシーが必要なのか、金融研究の最前線、政策の裏舞台、あるいはビジネス現場からの提言をふまえた議論を、課題と展望についてシンポジウムとして広く公開する。

名古屋市立大学
大学院経済学研究科・附属経済研究所
第26回公開シンポジウム

令和4(2022)年11月17日木曜日
13時～16時10分





令和 4(2022)年度第 26 回公開シンポジウム

名古屋市立大学

大学院経済学研究科・附属経済研究所

テーマ 「金融リテラシー：現在・過去・未来」

日時 令和 4 年 11 月 17 日（木）13 時 00 分～16 時 10 分

会場 オンライン（Zoom Session での実施を予定）

講演者 基調報告：
横山和輝（名古屋市立大学大学院経済学研究科 教授）
パネリスト：（五十音順）
崔真淑氏（株式会社グッド・ニュースアンドカンパニーズ代表取締役）
安田洋祐氏（大阪大学大学院経済学研究科 教授）
山本陽子氏（名古屋市立大学大学院経済学研究科 教授）

定員 200 名（申込者が定員を超過した場合抽選）

申込方法 E-mail のみ。
メール本文に①氏名②E-mail アドレスを記入し、申込専用アドレスに送付。
申込専用アドレス（2022kei-sympo@econ.nagoya-cu.ac.jp）

申込期間 令和 4 年 10 月 3 日（月）～令和 4 年 11 月 10 日（木）

問合せ 名古屋市立大学山の畑事務室「経済公開シンポジウム」係
（電話）052-872-5809
（事務担当者アドレス）yama-economy@sec.nagoya-cu.ac.jp
ご参加情報は、名古屋市立大学および講演者により共有され、当シンポジウムの円滑な運営のために利用します。

主催 名古屋市立大学大学院経済学研究科・附属経済研究所

共催 日本金融学会中部部会

後援 名古屋市（株）名古屋証券取引所 中部経済同友会（一社）中部経済連合会
（一社）中部産業連盟（一財）中部生産性本部 愛知中小企業家同友会
名古屋商工会議所（順不同）